

江刺南中学校

生徒数 58名
所在地 江刺藤里字外ノ沢 875 ☎ 39-2125



江刺南中学校は、藤里・伊手地区の生徒たちが通っている学校で、国道397号線沿いの高台に位置しています。昭和53年の中学校統合以来、



小さな親切が認められました

地域の皆さんの温かいご支援の下、私たちは健全で意欲的な学校生活を送ってきました。

本校は、地域との交流や社会参加活動に対する意識を高めるため、「郷土芸能伝承活動」と「キャリア教育※」に力を入れています。昨年度は、「小さな親切実行章」を2年連続でいただくなど、長年の実践が認められ、高い評価をいただきました。



小中合同で話し合う校外班集体

また、学区内の小学校と合同で行う校外班活動も特徴的な取り組みです。夏季休業中の地域活動で何を行うか全員で話し合い、決めたことを

江刺南中が力を入れている二つの活動

郷土芸能の伝承

郷土芸能の伝承活動として、毎年、全校生徒で浅井神楽に取り組んでいます。体育祭での披露に向けて、浅井神楽の皆さんにご指導をいただきながら、4月から練習を重ねてきました。5月18日に開かれた体育祭は好天の下で行われ、私たちは地域の皆さんの前で披露できる喜びと誇りを感じながら演舞しました。



そろいの衣装で神楽を披露しました

自分たちで実行します。中学校の枠にとられないこの活動は、ほかの地域にはない、絆の強さが感じられる取り組みです。



生徒たちが運動会を支えます

最後に江刺南中学校自慢の取り組みである「地区民運動会」について紹介します。これは、全校生徒が自分の地域に戻り、運動会の運営や競技などをサポートするという活動です。昔からの顔なじみの皆さんと交流し、一緒に一つのイベントをつくり上げていくことで、喜びとやりがいを感じることができます。今年は8月25日に開催する予定ですので、私たちが頑張る姿を温かく見守ってください。

学校通信

晴れ舞台上で獅子踊りを披露

本校の中には、地域の郷土芸能団体で伝統を継承している生徒たちもいます。昨年の11月22日、金津流伊手獅子踊りで活動している仲間と共に県中学校総合文化祭に出演しました。合唱構成詩とコラボレーションして獅子踊りを披露し、地域の良さを再発見するとともに、故郷に対する感謝の思いを伝えることができました。



大勢の観客を魅了しました
岩手日日新聞 平成30年11月23日掲載

キャリア教育

キャリア教育の一環として、地域や保護者の皆さんの協力を得ながら、ボランティア・奉仕活動などを行っています。厚生専門委員会を中心に通年で活動しており、資源ごみの回収などに努めてきました。収益金で福祉用品を購入し、福祉施設へ寄贈する活動は、施設の皆さんから好評をいただいています。



資源ごみを集める生徒たち

※一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てること

前沢地区 (白鳥・前沢南・前沢中央)

拠点 前沢地区センター
(前沢字七日町裏131番地1)
☎56-6776 FAX34-0775



施設利用案内などはこちらから → ホームページ [前沢地区センター](#) [検索](#)

前沢地区のエリアは、昭和30年の町村合併前の旧前沢町に当たります。

地区内には、白鳥地区住民協議会、前沢南地区自治振興会、前沢中央地区自治振興会、前沢東地区振興会、前沢北地区住民協議会、上野原振興協議会の6つの組織があり、その連合組織として前沢地区連

【白鳥地区住民協議会】

河川清掃と鮭の稚魚の放流

かつて子どもたちが泳ぎ魚取りをした白鳥川。地域にとって財産であり心のよりどころであるこの川を、後世まで守るとともに、災害をいち早く察知できるよう、地域として年2回、草刈りとごみ拾いの環境整備を行っています。また、冬には小学校や幼稚園の子どもたちと保護者の協力ももらい、2万匹の鮭の稚魚を放流し、豊かな自然環境づくりに取り組んでいます。



【前沢中央地区自治振興会】

おらほのお宝マップ

中央地区内にある神社・仏閣や建築物などを掲載した「おらほのお宝マップ」を作成し、地区の全世帯に配布しました。そして、このマップを基に地区内を巡る「おらほのお宝見学ツアー」を開催しました。参加者からは「まさかこの町にこんな歴史のお宝があるとは」と驚きの声。今後も機会をみてツアーを開催できればと思っています。



【前沢北地区住民協議会】

前沢福祉の里まつり

11月初旬の「前沢福祉の里まつり」は、前沢明峰支援学校、たばしね学園、白梅の里と私たち地域が協力して開催しているイベントです。ホタテやイカ、焼き鳥などの出店や地元農産物の直売、輪投げや子どもたちのコーヒーコーナーなどを開き、多くの人に来場してもらっています。3施設と地域、そして多くの人と交流を深めることを願い、開催しています。



【前沢南地区自治振興会】

南地区フェスティバル

毎年7月の最終日曜日に開催する「南地区フェスティバル」は、子どもからお年寄りまで多くの人が参加します。メインイベントは役員手作りの流しそうめん大会。また、簡易プールにイワナ200匹を放す魚つかみ大会では、子どもたちが大喜びで魚を捕まえ、会場内で炭火焼きにして振る舞っています。フェスティバルの終了後は「父ちゃん母ちゃん交流会」で懇親を深めています。



【前沢東地区振興会】

防災研修

防災意識の向上などを目的に、毎年被災地などへ研修に行っています。関心の高さから地区から多くの参加があります。昨年は宮城県の大川町、名取市閑上地区、仙台市立荒浜小学校を訪れ、震災遺構の見学や、語り部から東日本大震災の話聞いてきました。当地区で予想されている北上川氾濫による水害への対処の参考にしていきたいと思っています。



【上野原振興協議会】

災害復興支援研修

昨年度は大雨被害を受けた岩泉町の訪問に32人が参加しました。岩泉乳業では豪雨被害の説明を聞き、甚大な被害に改めて驚きました。復興した「道の駅いわいずみ」でお土産を買って復興支援。本年度は三陸鉄道リアス線と三陸自動車道の開通、ラグビーワールドカップの開催と釜石の年になりそうですので、釜石市を訪問し、リアス線の乗車などで復興支援をする予定です。



地区センター単位で各地区を紹介します